

ご支援ありがとうございました

ご支援ありがとうございました

「障がいのある子どもたちの笑顔のために」



第13回とちぎYMCA インターナショナル・チャリティーラン 2018 報告書



日時 2018年6月24日(日) 9:00~14:00

会場 道の駅 うつのみや ろまんちっく村 にぎわい広場

主催 公益財団法人とちぎYMCA
ワイズメンズクラブ(宇都宮・宇都宮東・足利・那須)

共催 公益財団法人日本YMCA同盟、国際賛助会(FCSC)

後援 内閣府、厚生労働省、全国社会福祉協議会、栃木県
栃木県教育委員会、栃木県社会福祉協議会、宇都宮市
宇都宮市教育委員会、宇都宮市社会福祉協議会
宇都宮市障害者福祉会連合会、栃木県看護協会
下野新聞社、NHK宇都宮放送局
とちぎテレビ、栃木放送、宇都宮ケーブルテレビ
エフエム栃木、コミュニティFMラジ

■全国協賛 National Sponsor:



■プライズ・スポンサー
Prize Sponsor:



とちぎYMCAチャリティーラン事務局

〒320-0041 栃木県宇都宮市松原2-7-42
TEL:028-624-2546 FAX:028-624-2489
e-mail: charityrun@tochigi-ymca.org



■ たすきリレー参加チーム名(敬称略・順不同、番号はゼッケンNo.)

- 1.藤井産業A 2.藤井産業B 3.藤井産業C 4.藤井産業D
- 5.藤井産業E 6.住友生命A 7.住友生命B 8.ブルーボニー
- 9.八洋フーズ 10.上野文具 11.富士ゼロックス栃木①
- 12.富士ゼロックス栃木② 13.富士ゼロックス栃木③
- 14.富士ゼロックス栃木④ 15.富士ゼロックス栃木⑤
- 16.富士ゼロックス栃木⑥ 17.一条不動産
- 18.宇都宮ワイズメンズクラブ① 19.宇都宮ワイズメンズクラブ②
- 20.NTT東日本栃木支店A 21.NTT東日本栃木支店B
- 22.オカダ 23.マロニエ交通 24.岩村建設行けメンズ
- 25.岩村建設ダンディーズ 26.マイホームきよはら①
- 27.マイホームきよはら② 28.村井クリニック 29.ネットトヨタ宇都宮
- 30.スキット 31.沼尾医院 32.富士電機ITソリューション
- 33.トライ 34.前田工業 35.東ワイズ 36.宇都宮ベンチャークラブ
- 37.Challenged 38.オカダプレス工業 39.マルヒロリサイクル
- 40.足利銀行本店営業部 41.高村保険事務所
- 42.県央資源リサイクル 43.NECプラットフォームズ
- 44.アクティオ北関東 45.藤和興業 46.ワンコインさくらんぼ①
- 47.ワンコインさくらんぼ② 48.さくらんぼ幼稚園①
- 49.さくらんぼ幼稚園② 50.ようとう保育園
- 51.損保ジャパン日本興亜 52.YYファイヤーズ
- 53.ワンコインようとう 54.ウイズテック 55.小野里信建築アトリエ
- 56.オレンジサロン

「勢や」の華麗な
パフォーマンス



感動のフィニッシュ!



■ 協賛企業・団体・個人(敬称略・順不同)

《寄付金》

- 1.三菱商事(株) 2.富士通(株) 3.浅野のぶ子 4.水上利光 5.(株)ロイエル
- 6.(株)カナメ 7.山口住宅産業(有) 8.那須ワイズメンズクラブ 9.鈴木悦子
- 10.(株)山陽シーエム 11.(有)菊地自動車修理工場 12.(医)比企病院
- 13.西那須野幼稚園 14.放課後デイサービスこどもスタジオバンビ
- 15.関東総合企画(株) 16.澤政 17.(株)田上財務経営センター
- 18.(株)アイケーコーポレーション 19.足利ワイズメンズクラブ
- 20.足利YMCAランチ委員長他有志 21.伊藤貴子 22.稲妻ファイヤー
- 23.中澤堅次 24.岩村建設(株) 25.十河弘 26.(有)くすの木
- 27.(医)白澤病院 28.(株)田中工業 29.柳田孝 30.ネットトヨタ宇都宮(株)
- 31.長谷範子 32.佐藤篤子 33.上野すみ子 34.玉木久子
- 35.谷田部繁彦 36.山田公平 37.岩村建設(株) 38.(株)創電社
- 39.リスランニングチーム 40.田代佳子 41.五味淑明美 42.江口健司
- 43.古山滋美 44.(有)栃木ひかりのくに 45.(株)釜屋

《協賛品》

- 1.三菱商事(株) 2.アメアスポーツジャパン(株) 3.富士ゼロックス栃木(株)
- 4.キャセイパシフィック航空会社 5.コストコ・ホールセール・ジャパン(株)
- 6.(株)伊藤園 7.(有)ナンブハウジング 8.(株)栃木銀行
- 9.(株)東邦銀行 10.(株)日本栄養給食協会 11.松本利馬
- 12.大麦工房ロア 13.日産自動車(株)栃木工場 14.フタバ食品(株)
- 15.(株)足利銀行 16.宇都宮ヤクルト販売(株)
- 17.宇都宮中央ライオンズクラブ 18.放課後デイサービスこどもスタジオバンビ
- 19.NTTファイナンス(株)関東支店 20.谷澤茂
- 21.麒麟ビールマーケティング(株) 22.(有)佐藤商会 23.(有)永島牛乳店
- 24.ネットトヨタ宇都宮 25.小山(株)宇都宮営業所
- 26.YMCA国際賛助会FCSC/日本YMCA同盟 27.(株)藤井産業
- 28.大塚製薬(株)

《広告協力》

- 1.トヨタカローラ栃木(株) 2.上野文具(株) 3.(有)川口写真館
- 4.(株)NRS 5.(株)カナメ 6.(有)インザキスポーツ
- 7.国際ソロプチミスト宇都宮 8.北関東総合警備保障(株)
- 9.トラットリア・エッセ 10.(株)大塚カラー 11.新日本設計(株)
- 12.(医)村井クリニック 13.ドクターリフォームサンセイ
- 14.(株)日本栄養給食協会 15.(株)キガ 16.(株)ファーマーズ・フォレスト
- 17.放課後デイサービスこどもスタジオバンビ 18.日産プリンス栃木販売
- 19.(株)サンワ 20.DUSKINレントオール宇都宮ステーション

《協力団体》

- 1.さくらんぼファミリー 2.よさこいグループ「勢や」 3.ふれあいプラザ
- 4.ようとうファミリー 5.栃木照る照る坊主の会 6.コドモト
- 7.Kukka 8.焼きたて屋 コパン 9.那須ワイズメンズクラブ
- 10.宇都宮文星なでしこインターアクトクラブ
- 11.放課後デイサービスこどもスタジオバンビ 12.ネットトヨタ宇都宮(株)

チャリティーランとは・・・

- 心身に障がいのある子どもたちを対象として、全国のYMCAでは、いくつものプログラムを実施しています。「チャリティーラン」はこれらの活動を実施するための支援金を集めることを目的としたチャリティーマラソン大会です。
- 東京YMCAでは、在日大使や外資系企業で構成するボランティア委員会と日本YMCA同盟国際賛助会が主催し、実施されています。今年は北海道、仙台、栃木、埼玉、茨城、千葉、東京横浜、山梨、名古屋、和歌山、京都、奈良、大阪、神戸、広島、福岡、鹿児島で開催されました。
- チャリティーランは駅伝式レースです。各チームが競うと同時に、心身に障がいのある子どもたちを支援することの大切さを分かちあうというものです。
- 大会はボランティアによって運営され、参加者一人ひとりがこの大会を支え、参加費は子どもたちをキャンプに招待したり活動を支援する目的のために用いられます。

2018年度チャリティーランの収益金で、下記のプログラムを実施・支援します

- ▼達成感と自信を得ることを願って実施します
 - ・障がい児・者のための体験活動「富士山キャンプ」
10月20日～21日 1泊2日 宿泊地 東山荘（御殿場市）
- ▼とちぎYMCAが行っているチャレンジドプログラムを支援します
 - ・幼児～中学生のための放課後児童クラブ
「ぼっぷこへん」
 - ・主に小学生を対象としたグループ活動
「スマイリークラブ」
 - ・主に中学～成人を対象としたグループ活動
「アイスファイヤー」「アイスファイヤーホリデー体験クラブ」
 - ・主に成人者を対象としたグループ活動「フレンズ」

※チャレンジドには「神様からチャレンジすべき課題や才能をあたえられた人」という意味が込められています。

たすきを繋いで・・・



チャリティーラン・
フィナーレ
エンジョイラン

第13回とちぎYMCAチャリティーラン開催報告とお礼

この度は、標記大会の開催趣旨をご理解頂き多くの皆様よりご支援ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。今大会は例年利用している栃木県総合運動公園が改装で利用できないため、「道の駅うつのみや ろまんちっく村」にて開催いたしました。梅雨の中日ではこれ以上ないくらいの好天に恵まれ、それと引き換えにジリジリと暑くもなりましたが、その暑さを吹き飛ばすような力強い選手言葉で開会され、素晴らしいコンディションの中で楽しむことができました。メイン競技の「たすきリレー」には56チーム・スタンプラリー参加者135人・スタッフ、ボランティア325人、来場者数を合わせると総勢1000人弱（994名）の参加がありました。『会場は違うけどV2狙います』『仮装して盛り上がります』等、各々の思いと共に皆が一つの目的に向かい集うチャリティーランは《オールとちぎ》としての重要なイベントの一つになっています。今回は、会場の変更により距離が短くなったため親子でたすきリレーに参加する方々も多くなりました。大真面目に走っている大人の横で楽しそうに走る子どもたちの姿は、多様な参加者が「ひとつになっていく」という実感を目の当たりにする象徴的な光景でした。伴走者と共に視覚障害のランナーも自分のペースを保ちながらの安定した走り、仲間へのリスペクトで懸命に走るランナーに大きな声援を送る人たち…と皆が《いい顔》をしていました。その《いい顔》には会場ボランティアの尽力は欠かせません。人を思う気持ちが一つになるからこそ《笑顔》のチャリティーランになるのだと思います。木陰で仲間とバーベキューを楽しむ人、「よさこい」に交じって声高に舞う飛び入り参加者、『YMCAのチャリティーランやっぱり楽しい！』と叫んでくれた姿が全ての人へ、『つながる』ことへの喜びを表現してくれているように思えました。今大会は会場の変更もあり異例づくめでしたが、それでも尚素晴らしい大会にしてくれた全参加者一人ひとりにとって『みつかるとつながる、よくなっていく』大会であつたろうと思います。この大会が企業と市民の協働として年々県内に拡がりをみせ、障がい児・者と全ての人々が共に健康で幸せな暮らしができるノーマライゼーション社会づくりの一助となることを願い、これからもご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。尚、宇都宮ケーブルテレビにてイベントの様子を地域ニュース報道として放送していただきました。略儀ながら取り急ぎ書面により大会開催のご報告とご協賛へのお礼を申し上げます。誠に有難うございました。

公益財団法人とちぎYMCA 理事長 鷹箸 孝
とちぎYMCAチャリティーラン実行委員長 柳田 孝

【収入】		単位 (円)
たすきリレー		1,680,000
協賛金、広告協力		647,564
物品販売（Tシャツ等）		35,300
合計		2,362,864
【支出】		単位 (円)
会場費		80,540
通信費、備品費、会議費、 交通費、事務局経費		934,000
保険料		50,750
日本YMCA同盟を通して全国のYMCAが行う 「障がい児（者）プログラム」支援金として		389,272
とちぎYMCAが行う「障がい児招待キャンプ」及び 「障がい児（者）プログラム」 の活動資金として		908,302
合計		2,362,864

2018年7月25日現在



競技結果報告

1位	沼尾医院	12分29秒
2位	マイホームきよはら②	13分12秒
3位	NTT東日本栃木支店B	13分16秒

三菱商事Dream as one賞	Challenged
キャセイパシフィック賞	NECプラットフォームズ
アメアスポーツ賞	一条不動産
チャリティーラン賞	富士ゼロックス栃木③
Y M C A 賞	トライ

